トヨタ自動車特集

念願の〝プレミアムカー〟誕生

勢いに乗る〝第2拠点〟

地域の生産目標引き上げ

2013年は九州の自動車産業にとって画期的な出来事が相次いだ。12年度の生産台数は過去最高の142万台を記録。勢いに乗った地元自治体は、今後10年間で地域の生産目標を従来の150万台から180万台に引き上げた。北九州学術研究都市では立地する三つの大学による連携大学院「インテリジェントカー・ロボティクスコース」が開講。そしてトヨタ自動車九州（福岡県宮若市）は6月に累計生産500万台を達成したのに続き、設計開発部門初の受託プロジェクトとして開発された新型「SAI（サイ）」の生産が始まった。

福岡県など九州の各自治体が参加する産学官連携組織「旧北部九州自動車150万台先進生産拠点推進会議」は、北部九州で好調な自動車生産のさらなる飛躍を目指して、今後10年間で地域の生産目標をこれまでの年150万台から180万台に引き上げる構想を打ち出した。同時に同会議の名称も「北部九州自動車産業アジア先進拠点推進会議（小川洋会長＝福岡県知事）」に変更した。同会議は「環境対応車や次世代自動車の開発生産拠点となることで目標の実現は可能」と期待している。

構想実現の中核に期待されているのが、トヨタ自動車九州である。トヨタ自動車グループの中はもちろん、地域でも際だった存在感を持つ同社の設立は91年。92年12月に「マークⅡ」の生産を始めたが、本格的に飛躍したのは累計生産100万台を達成した00年以降と言える。以後04年同200万台、10年同400万台と順調に台数を伸ばし、13年6月に同500万台を達成した。

500万台達成記念式典（左が二橋社長）

特に05年以降は高級車「レクサス」生産を本格化させ、ピークの07年度には年間44万3000台を記録した。その後はリーマン・ショックや円高、中国での不買運動の影響で台数を減らしたものの、12年度は約29万7000台と前年度ほぼ横ばいを維持した。売上高は7763億円と、九州に立地する企業として極めて高く、その好不調は「地域経済に多大な影響を与える」（自治体幹部）とまで言われている。

工場は3カ所。本社宮田工場で「ES」「RX」「CT」といったレクサスシリーズのほか、「SAI（サイ）」などのトヨタブランドも生産している。また苅田工場（福岡県苅田町）ではエンジンを、小倉工場（北九州市小倉南区）ではハイブリッド車（HV）部品を生産する。

設計開発部門初の受託車両「SAI」

トヨタ自動車九州は九州の自動車産業にとって画期的な出来事が相次いだ。12年度の生産台数は過去最高の142万台を記録。勢いに乗った地元自治体は、今後10年間で地域の生産目標を従来の150万台から180万台に引き上げた。北九州学術研究都市では立地する三つの大学による連携大学院「インテリジェントカー・ロボティクスコース」が開講。そしてトヨタ自動車九州（福岡県宮若市）は6月に累計生産500万台を達成したのに続き、設計開発部門初の受託プロジェクトとして開発された新型「SAI（サイ）」の生産が始まった。

トヨタ自動車九州は九州の自動車産業にとって画期的な出来事が相次いだ。12年度の生産台数は過去最高の142万台を記録。勢いに乗った地元自治体は、今後10年間で地域の生産目標を従来の150万台から180万台に引き上げた。北九州学術研究都市では立地する三つの大学による連携大学院「インテリジェントカー・ロボティクスコース」が開講。そしてトヨタ自動車九州（福岡県宮若市）は6月に累計生産500万台を達成したのに続き、設計開発部門初の受託プロジェクトとして開発された新型「SAI（サイ）」の生産が始まった。

トヨタ自動車九州は九州の自動車産業にとって画期的な出来事が相次いだ。12年度の生産台数は過去最高の142万台を記録。勢いに乗った地元自治体は、今後10年間で地域の生産目標を従来の150万台から180万台に引き上げた。北九州学術研究都市では立地する三つの大学による連携大学院「インテリジェントカー・ロボティクスコース」が開講。そしてトヨタ自動車九州（福岡県宮若市）は6月に累計生産500万台を達成したのに続き、設計開発部門初の受託プロジェクトとして開発された新型「SAI（サイ）」の生産が始まった。

トヨタ自動車九州は九州の自動車産業にとって画期的な出来事が相次いだ。12年度の生産台数は過去最高の142万台を記録。勢いに乗った地元自治体は、今後10年間で地域の生産目標を従来の150万台から180万台に引き上げた。北九州学術研究都市では立地する三つの大学による連携大学院「インテリジェントカー・ロボティクスコース」が開講。そしてトヨタ自動車九州（福岡県宮若市）は6月に累計生産500万台を達成したのに続き、設計開発部門初の受託プロジェクトとして開発された新型「SAI（サイ）」の生産が始まった。

トヨタ自動車九州は九州の自動車産業にとって画期的な出来事が相次いだ。12年度の生産台数は過去最高の142万台を記録。勢いに乗った地元自治体は、今後10年間で地域の生産目標を従来の150万台から180万台に引き上げた。北九州学術研究都市では立地する三つの大学による連携大学院「インテリジェントカー・ロボティクスコース」が開講。そしてトヨタ自動車九州（福岡県宮若市）は6月に累計生産500万台を達成したのに続き、設計開発部門初の受託プロジェクトとして開発された新型「SAI（サイ）」の生産が始まった。

トヨタ自動車九州は九州の自動車産業にとって画期的な出来事が相次いだ。12年度の生産台数は過去最高の142万台を記録。勢いに乗った地元自治体は、今後10年間で地域の生産目標を従来の150万台から180万台に引き上げた。北九州学術研究都市では立地する三つの大学による連携大学院「インテリジェントカー・ロボティクスコース」が開講。そしてトヨタ自動車九州（福岡県宮若市）は6月に累計生産500万台を達成したのに続き、設計開発部門初の受託プロジェクトとして開発された新型「SAI（サイ）」の生産が始まった。

トヨタ自動車九州

〝提案力〟が高品質の源

トヨタ自動車東日本

トヨタ自動車東日本（宮城県大衡村）の発足から1年がたち、東北の自動車産業が盛り上がってきた。同社は「グローバルに競争力のあるコンパクトカーづくり」を掲げて、東北地域でのモノづくり力の底上げを図ってきた。同社はその一環として東北で調達する部品の比率を8割にまで高める方針で、地場企業との交渉を重ねてきた。さらに大衆車の代名詞とも言えるカローラハイブリッド（HV）も導入し、東北のモノづくり産業を鍛える考えだ。

プシュー。大きな音とともに金型が開くと、自動ロボットがすかさずアルミダイカスト製品をつかみ取った。不要な部分を切り離し、細かな部品を組み付けた製品がベルトコンベヤーの上を流れてきた。

製品の仕上がりを左右するのは温度コントロールだ。これをうまく制御するため、金型内に複雑な冷水機構を施す。これによって溶湯を流しながら、冷却することで生産効率と品質の向上を達成できるのだ。

一つひとつのロボットが動く時間もすべて温度をコントロールするために利用する。材料として使う金属の性質やロボットの動き、求められるスペックなどを総合してラインを作り込まないと、安定して高い品質の製品を大量に生産することはできない。

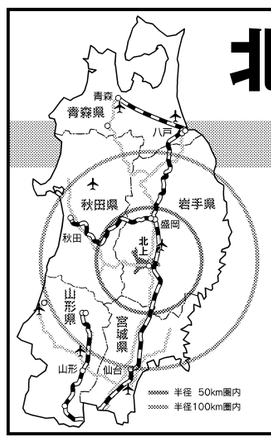
ここ岩機ダイカスト工業（宮城県山元町）では、自動車に使うトルクコンバーター、自動変速機（AT）向け部品などがずらりと並んだダイカスト製造設備から次々と生み出されていく。

一つひとつの製品に合わせて自動ロボットを配置し周辺機器の自動化を図ってきた。

（次ページ下段に続く）

北東北の十字路 岩手「きたかみ」

トヨタ自動車東日本㈱岩手工場至近が評価され高評分譲中



北上南部工業団地、オフィスアルカディア北上、後藤野工業団地
•東北自動車道IC直結　•即着工可能　•各種支援策有

東北への進出は、私達にお任せください。大小様々な区画を御用意しております。

北上市商工部企業立地課　北上南部工業団地　検索

〒024-8501 岩手県北上市芳町1番1号　Tel.0197-72-8245　Fax.0197-64-2171
E-mail ritti@city.kitakami.iwate.jp　http://www.kitakami.ne.jp/~mono/danchi/

AVEX エイベックス株式会社
「愛知県ファミリーフレンドリー企業」認定(愛知県)
「女性の活躍推進企業」認定(名古屋市)
「愛知ブランド企業」認定(愛知県)・「中部IT経営力大賞」認定(中部経済産業局)
「ものづくり中小企業300社」選定(経済産業省)

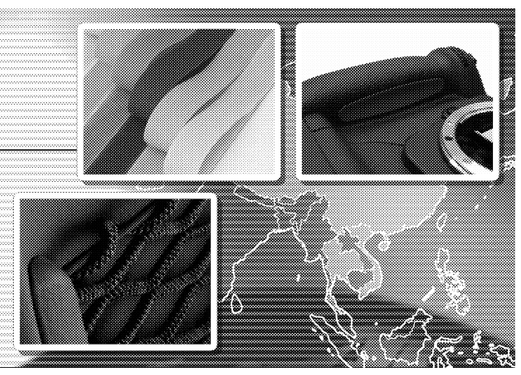
URL. http://www.avex-inc.co.jp　本社 〒467-0853 名古屋市瑞穂区内浜町26番地3号　TEL.052-811-1171(代)　FAX.052-811-1175
E-mail. info@avex-inc.co.jp　多度工場　海津技術センター　代表取締役社長 加藤 丈典（かとう たけのり）

Innovation in Motion TSUBAKI

生産や物流分野だけでなく、社会環境の変化を先取りする
新領域で次々にベストバリューを生み出す〈つばき〉です。
※詳しくは www.tsubakimoto.jp で。

株式会社 椿本チエイン
本　社／大阪市北区中之島3−3−3（中之島三井ビルディング）
工　場／京田辺・埼玉・京都・兵庫

パーツでつなぐ　あなたとつながる
未来につなげる



<カメラ用品> ショルダーベルト／革製ケース／布製ケース
樹脂成型部品／金属プレス精密部品／環境対応メッキ

<自動車内装製品> 収納ネット(伸縮、非伸縮)
インテリアパーツ(ドアアームレスト、コンソールアームレスト、シフトブーツ他)
フロアマットマット用エンブレム各種(金属、刺繍、樹脂)
ストラップ加工品(樹脂、金属との組合せ、加工)

MORITO　http://www.morito.co.jp/　モリト株式会社
大阪本社　〒541-0054　大阪市中央区南本町4-2-4／TEL：06-6252-3551／FAX：06-6252-3853
東京事業所　〒111-0043　東京都台東区駒形2-4-8／TEL：03-3842-8121／FAX：03-3847-6136

メカトロニクス技術商社
ダイドー株式会社
本　社／名古屋市中村区名駅南4-12-19　TEL 052-533-6710　FAX 052-533-6715
東京支店／東京都江戸川区西瑞江2-22-4　TEL 03-3676-9111　FAX 03-3676-9119
大阪支社／大阪市西区安治川1-2-8　TEL 06-6581-1161　FAX 06-6581-8008

www.daido-net.co.jp
〈名古屋本部〉豊橋・土岐・各務原
〈中部本部〉三河・静岡・浜松・金沢・諏訪・小牧・岐阜
〈東日本本部〉札幌・東北・郡山・北関東・新潟・上田・宇都宮・水戸・八王子・横浜・川越
〈西日本本部〉京都・滋賀・東大阪・岡山・福山・広島・四国・福岡・熊本

[16時間]のプロダクトタイムのために、
ノウハウのすべてを投入する[8時間]がある。

AOI 葵機工株式会社
〒760-0065　香川県高松市朝日町3丁目7番5号
TEL:(087)822−5025　FAX:(087)821−0075
http://www.aoikikou.co.jp　E-mail:aoi@aoikikou.co.jp